直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

## ≪家庭内消費の継続的な拡大努力が重要~最需要期に入るも需給は緩和基調~≫

- ・8/30週の牛乳類の家庭内消費については、前週(8/23週)より販売個数が減少している。また、家庭用バターは引き続き高水準で推移しているものの、ヨーグルト類は前週を下回って推移している。牛乳類やヨーグルト類については、平年より気温が低かったことや長雨など天候不順が影響しているものと考えられる。
- ・なお、政府は発令中の「緊急事態宣言」等の措置を、多くの地域で今月末まで延長する見通しにあることから、業務 用需要は厳しい状況が継続するものと考えられる。
- ・新学期を迎えるにあたり、小中学校で1割余り、高校で2割が夏休み延長や休校を実施(9/1時点)しており、引き続き学乳の動向を注視しつつ、家庭用を中心に積極的に需要拡大に取り組んでゆく必要がある。

### 【牛乳類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

- (1) 直䜣の動向(表①参照)
- ・直近(8/30週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:同94.7%、成分調整牛乳:同95.7%、加工乳:同92.3%、乳飲料:同84.9%。

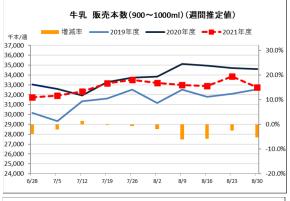
### <u>牛乳類トータルでは同93.1%</u>

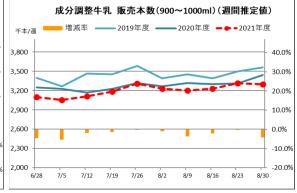
- ※参考:2019年度比は、牛乳:100.6%、成分調整牛乳:92.6%、加工乳:89.9%、乳飲料:86.8%(牛乳類トータル:97.5%)
- ・販売単価は、牛乳:190.1円、成分調整牛乳:173.6円、加工乳:189.7円、乳飲料:150.6円。
- (2)各品目とも前週(8/23週)より販売個数は減少した。

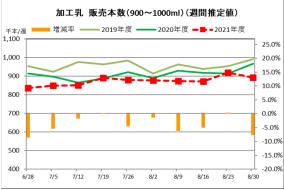
※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

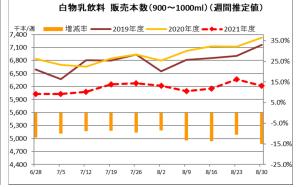
【表① 直近の牛乳類の販売動向】※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績 (単位:千個、円											
品目	区分	7.12-	7.19-	7.26-	8.2-	8.9-	8.16-	8.23-	8.30-		
トータル	販売個数	42,378	43,494	43,973	43,525	43,146	43,151	44,465	43,155		
	販売個数前年比	99.4	98.3	97.9	97.2	93.0	93.2	96.5	93.1		
	販売単価	182.9	183.2	183.2	183.6	183.9	183.4	183.4	183.1		
牛乳	販売個数	32,341	33,168	33,506	33,195	32,981	32,898	33,863	32,744		
	販売個数前年比	101.3	99.7	99.3	98.1	93.9	94.1	97.5	94.7		
	販売単価	189.8	190.1	190.1	190.5	190.7	190.4	190.3	190.1		
成分調整牛乳	販売個数	3,113	3,185	3,308	3,233	3,202	3,230	3,314	3,298		
	販売個数前年比	98.1	98.7	99.7	99.0	96.5	97.8	100.0	95.7		
	販売単価	173.2	174.0	173.4	174.0	173.7	173.5	174.0	173.6		
加工乳	販売個数	851	890	880	877	873	872	919	892		
	販売個数前年比	98.2	100.2	95.5	98.7	93.9	95.0	100.5	92.3		
	販売単価	187.9	187.9	189.1	190.3	190.9	190.8	190.5	189.7		
乳飲料	販売個数	6,073	6,251	6,278	6,220	6,091	6,150	6,369	6,220		
	販売個数前年比	91.2	91.3	90.5	91.5	86.7	86.3	89.5	84.9		
	販売単価	150.4	150.9	150.7	150.9	151.2	150.2	150.7	150.6		

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】









# j-milk

## 【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

-(1)直近の動向(表②参照)

直近(8/30週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml): 前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml): 同90%以上、大容量タイプ(350~500ml): 同90%以上。

(2)各品目とも前週(8/23週)より販売個数は減少した。

## 【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

「大き										
品目	7.12-	7.19-	7.26-	8.2-	8.9-	8.16-	8.23-	8.30-		
ドリンクタイプ	2	2	2	2	2	2	2	2		
個食タイプ	2	2	<b>(1)</b>	S)	2		2	2		
大容量タイプ	\$	\$	<b>(1)</b>	S)	\$	S)	<b>(4)</b>	\$		

:前年比90%未満 :前年比105%以上110%未満

:前年比90%以上100%未満:前年比110%以上120%未満

→ :前年比100%以上105%未満 :前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※「2021年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」